

令和7年度 全国学力・学習状況調査の結果をふり返って

学力調査から見える南の子の強み・課題

令和7年10月
敦賀市立敦賀南小学校

【概要】◎強み △課題

- ◎国語・算数・理科ともに、知識・理解に関する問題の正答率が高い。
- ◎算数・理科において、記述式問題の正答率が高い。
- ◎国語・算数・理科ともに、「勉強が好き」と回答した児童の割合が高い。
- △国語・理科において、「解答時間が足りない」と回答した児童の割合が高い。
- 目的に応じて、文章や図表の中から、必要な情報を捉える指導の充実が必要。

【国語】

話すこと・聞くこと、書くこと



資料①

どのような文章のくふうをしていますか？

- ◎聞こうとする意図に応じて、話の内容を捉える。
- ◎書く内容を明確にし、文章の構成を考える。（資料①）

読むこと

- △時間的な順序や事柄の順序などを考えながら、
文章の内容を捉える。

- △目的に応じて、文章と図表などの中から必要な情報をみつける。

→文章の要旨を捉えた上で、図表などが文章のどの部分と結び付くのかを明らかにする学習活動や、ある情報と別の情報がどのような関係にあるのかを考えながら読む学習活動が必要。



【算数】

図形

- ◎コンパスを用いて平行四辺形を作図する。
- ◎図形の面積の求め方を式や言葉を用いて記述する。

データの活用

- △棒グラフから、数値の関係を読み取る。（資料②）
- △伴って変わる二つの数量の関係に着目し、問題を解決するために必要な数量を見いだす。
- 目的に応じて複数のグラフから適切なグラフを選択する学習活動や、データの特徴や傾向を捉え判断し、その判断の理由を表現する学習活動が必要。

資料②

2022年のプロッコリーの出荷量は、2002年の約何倍ですか？



【理 科】

生命

- ①ヘチマの花のつくりや受粉についての知識を身に付ける。(資料③)
- ②レタスの種子の発芽条件について、差異点や共通点を基に表現する。

地球

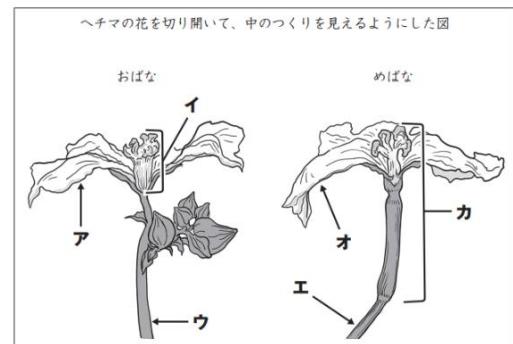
- △水の蒸発について、温度によって水の状態が変化するという知識を基に、科学的な言葉を使用して表現する。

- △水の結露について、温度によって水の状態が変化するという知識を基に、科学的な言葉を使用して表現する。

→観察、実験の結果や結論を、図に整理したり、科学的な言葉を使用して説明したりするなど、知識と関係付けて理解を深める学習活動が必要。

資料③

ヘチマのおしべとめしべは、どの部分ですか？また、花粉がめしべの先につくことを何といいますか？

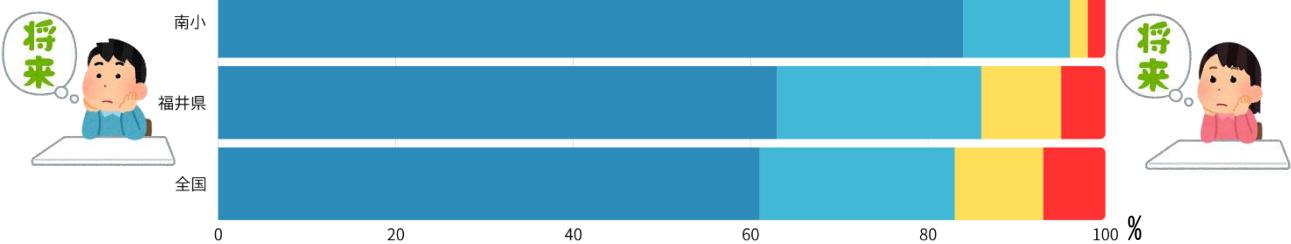


児童質問紙から見える南の子の強み・課題

将来の夢や目標を持っていますか

資料④

● 当てはまる ● どちらかといえば当てはまる ● どちらかといえば当てはまらない ● 当てはまらない



挑戦心・規範意識・自己有用感が高い

- ・「将来の夢や目標を持っている」児童 95% (資料④)
- ・「いじめは、どんな理由があってもいけないこと」と考えている児童 100%
- ・「人の役に立つ人間になりたい」と考えている児童 100%
- ・「地域や社会をよくするために何かをしてみたい」と考えている児童 98%

本校の学校教育目標「すべての南の子に笑顔を」に向け、成長を続けています。自分のこと、まわりの人のこと、地域のことを大切に思っている児童がとても多いです。ご家庭のご協力、地域活動を推進されている皆様のご協力に感謝いたします。

基本的生活習慣をさらに定着させる

- ①「毎日同じくらいの時刻に起きている」児童 98%
- ②「毎日朝食を食べている」児童 95%
- ③「毎日同じくらいの時刻に寝ている」児童 81%

早起きをして、しっかり朝食を食べている児童がとても多いです。それに比べると、早寝ができない児童が少し多いようです。

さらに基本的生活習慣を高めるために、**時間の使い方について、もう一度家庭のルールを話し合ってみましょう。**